



「LGBT理解増進法」の成立をうけて

「なんでトリオ 」といっしょに考えましょう

男同士、女同士で手をつないでいたら、みんな変な顔をして見るよね。それってなんで？

なんで？

男の人は女の人を好きになるし、女の人には男の人を好きになる（異性を好きになる）ものと思っていたから、同性カップルは「めずらしい」とか「へんだ」とか思っているんだ。

でも、好きになるのに性別は関係ないと思うよ。カナダやアメリカでは同性同士の結婚が認められているから、同性同士のカップルが当たり前になっているよ。

これからは考え方を換えようよ

1年生になったら背負うランドセル。男の子がピンクのランドセルを選んだら、「黒か青の方がいいよ」と言われたんだって。なんで？

なんで？

日本はこれまで「男らしさ」「女らしさ」をととても大事にしてきたんだ。だから「ピンクは女の子の色」という思いが強く、ピンク色ランドセルだといじめられるのではと心配したんじゃないかな。

でも、わたしたちはちっとも「おかしい」とは思わないよ。自分の好きな色を大切にすし、友だちの好きな色も大切にするよ。だから、わたしたちの好きな色や遊び、好みのファッションなどの声をしっかり聞いてほしいな。

これからは考え方を換えようよ

「あいのままに自分らしく」 生きていける宝塚へ

宝塚市にはLGBTQ+当事者と支援する人たちが、だれもが安心して生活できる街づくりをめざして活動をしている市民団体があります。それが、『ミリオンベル@たからづか』です。その活動の1つとして、第1回『レインボープライドたからづか』が6月4日に開催されました。

LGBTQ+当事者からのアピールを中心に参加者同士の交流をした後、花のみちをパレード。つながりを広げていくことがLGBTQ+の権利を保障する「LGBT差別禁止法」の成立、「同性婚を認める」ための大きな一歩となると考えています。



ひとひひとりの思いを大切に

Love is Love
みんなが
みんならしく
好きな人を
自然に好きに
なれる自由を

みんなに
愛をつくろう
「同性婚」
みんなの声を
立法にとどけ
てください

戸籍上同性
なので芦屋市
で「パートナー
シップ宣誓」を
しました

いろんな形
の愛がある
ことこそ
素晴らしい
それが尊重
される街に

これまでは
いない存在と
されていました
わたしはここに
います

わたしが
この横断幕を
デザインしました
（宝塚在住の
小学生）

〔レインボープライドに参加された方より〕

宝同協定期総会

5月18日（木）に、2023年度宝同協定期総会をソリオホールにて開催いたしました。出席者は、124名（委任状211名）と昨年よりも増えており、人権・同和教育を大切にしてくださっているみなさんの思いが改めて感じられました。



オープニング演奏は、和太鼓集団「熱光（ひかり）」のみなさんです。会場の壁や天井だけでなく、心の奥まで響く、熱い思いのこもった演奏を披露していただきました。

総会宣言が和久会長によって行われ、議事が進行されました。昨年度の活動報告、会計報告、監査報告が承認され、今年度の役員選出、活動方針案、予算案が全て可決されました。今年度も活発で実りある活動にしていきたいです。

総会後には、兵庫県人権啓発DVD『パースティ』を鑑賞して閉会しました。【石 櫃】

2023(令和5)年度 宝同協 選出役員			
役 職 名	名	前	部 会 名
会 長	わ 和	あ り ひ 彦	社 会 教 育 部
副 会 長 (総務担当)	かん 菅	り 香	社 会 教 育 部
副 会 長 (研究担当)	は や し 林	じ ゅ ん こ 子	社 会 教 育 部
副 会 長 (啓発・広報担当)	ひ ら ま つ 平 松	ゆ き 紀	社 会 教 育 部
副 会 長 (調査・記録担当)	む ろ さ き 室 崎	と し 俊	社 会 教 育 部
副 会 長 (会計担当)	ご とう 後 藤	け ん い ち 一	学 校 教 育 部
学 校 教 育 部 長	ご とう 後 藤	け ん い ち 一	学 校 教 育 部
社 会 教 育 部 長	た に ぞ え 谷 添	み や こ 美 也 子	社 会 教 育 部
行 政 部 長	な か で 中 出	か つ や 勝 也	行 政 部
企 業 部 長	(未決定)		企 業 部
校 区 人 権 啓 発 部 長	さ か の 坂 野	は る み	校 区 人 権 啓 発 部
監 査	ひ ら や ま 平 山	し ん 審	学 校 教 育 部
監 査	ほ り ば 堀 場	り ょ う す け 亮 輔	社 会 教 育 部



オープニングの様子



議事進行の様子

兵庫県人権啓発DVD「パースティ」

今回の作品のテーマは「性の多様性を認め合う～誰もが自分らしく生きられる社会をめざして～」です。

性的少数者については、周囲の無理解に苦悩し、生きづらさを感じている状況があるなど、深刻な人権問題になっています。一方、性的少数者であることを打ち明けられた家族や友人等は、既成概念による偏見や知識不足によって、理解しようと向き合う前に混乱や抵抗感にとらわれてしまうことが多くあります。

多様性を認め、互いの人権を尊重することは、すべての人が自分らしく生きていける社会につながっていきます。そのような社会をめざすことを目的として、人権啓発ドラマを制作しました。（上映時間37分）

※兵庫県・（公財）兵庫県人権啓発協会「企画のねらい」より抜粋（このDVDは、学校教育課で貸出しています。）

総 会 宣 言

子どもたちが言いました

『人の世に熱と光を』分かるけど、ご飯と牛乳欲しいよ
『ピカドン』って光は音より伝わるスピードが早いということ？
『今日も机にあの子がいない』うちのクラスにもいるよ
『見えないものもあるんだよ』へ～え おとなの心の中かな
『それも個性だ』なんてごまかさないでほしいなあ
『みんな違ってみんないい』 そうだね
『マスクの着脱は個人判断』と言うなら、校則見直し権を与えてよ
『インクルーシブ、ハイトスピーチ、LGBTQ、SDGs、ヤングケアラー・・・』子ども用に分かりやすい言葉考えてよ
『いじめは命までも奪う』その通りだね！ 私たちは忘れない！

宝塚の子どもたちよ！

その純粋な思いをいつまでも忘れないでね
自分と友だちを心から大切にしようとする考えを失わないでね
そして、あなたたちにいつまでも大切にして欲しいのは
『学び合おう・教え合おう』『つながろう・つなげよう』だよ

2023年5月18日

宝塚市人権・同和教育協議会

感想

主人公の尊が「（女の子のままでいてという母の言葉を受けて）それは、この人生を諦めるってことだよ！」と言った台詞に衝撃を受けました。自分らしく生きる信念を感じました。日本では、まだまだ理解が少ないけれど、「自分らしく生きていく」ことの大切さを感じました。最後は、家族が理解してあげられるのが、支えだと思いました。これから勉強しながら生きていきたいです。自然体で接するようにしたいと思います。

先日、小豆島に行つて来ました。小豆島と言えば若い方は潮が引けば小島に渡れるエンジェルロードを歩いてみたい島です。孫や子ども連れの際はオリブ公園のギリシャ風車の前で、魔女の宅急便を真似て簾にまたがって跳びはねるのが流行りです。タイミングが良ければ傍の広場に置かれたピアノを弾くことができます。少し経験を積んだ人なら世界一狭い海峡を渡り、地元ソーメンを食べて醤油工場を見学します。脚力に自信のない方は寒霞溪にロープウェイで登ってお猿さんと遊びながら瀬戸内海を一望するのもいいですね。みなさんも多くの方が訪れた美しい瀬戸内海の島です。

私の目的は壺井栄さんの小説「二十四の瞳」の舞台となつた岬の分校と映画村です。三回目の訪問ですが、いつ来てみても生き生きとした子どもに愛される大石先生や、素朴で人懐っこい十二人の子どもたちが、今、校舎・校庭のそこにいるように眼に映ります。軍歌ではなく唱歌を教える先生。丘の上で手をつないで汽車ぼつぽをする先生。そんなある日、浜で子どもたちの作つた落とし穴で骨折してしまいます。会えなくなった先生を慕つて、何キロも励まし合いながら歩くけなげな子どもたち……

育ちゆく教え子たちは貧困と戦争に巻き込まれていきます。教え子が大人になつても未来を案じる大石先生の平和を愛し、人は幸せでなければならぬという思いの生涯は、理想の民主的な先生を目指す若者の心を打ちます。

この日も若い先生らしき人や先生を志しているような学生さんたちが多く訪れていました。

【和久】



2023年度 第13回 宝同協研究大会「人権交流学びのつとめ」のご案内

日 時：2024年1月20日（土）13:30～16:30

テーマ：『あなたに伝えたい わたしの思い』

場 所：宝塚市立教育総合センター

日 程：全体会 13:30～14:00 分科会 14:10～16:30



分科会テーマ

【第1分科会】「いじめ」を乗り越えて

報告者：早川 日菜さん（県立有馬高校3年）

【第2分科会】部落差別について考えよう

報告者：奥 晴美さん（宝塚市民）

【第3分科会】障がいのある人たちと共に

報告者：吉梅 耕平さん（市内小学校教員）

【第4分科会】在日外国人の人権を考えよう

報告者：時 光（シ グアン）さん（宝塚市民）

【第5分科会】不登校経験から未来へ

報告者：乾 真子さん（県立西宮香風高校3年）

【第6分科会】さまざまな性について考えよう

報告者：ひがちゃんさん（元宝塚市民）

【第7分科会】はじめてみよう部落問題学習

報告者：荒木 優さん（市内小学校教員）

全人教・兵人教研究大会

11月25（土）、11月26（日）に、第74回全国人権・同和教育研究大会 兼 第70回兵庫県人権教育研究大会中央大会が開催されます。

会場は、明石市・神戸市・京都府八幡市・大阪府（池田市・高槻市・門真市・大東市）・大阪市です。メイン会場は、明石市立市民会館です。阪神同教からは、西宮市立深津中学校が「人権確立を目指す教育の創造」の分科会で発表します。

阪神同教研究大会

7月29日（土）、第70回兵庫県人権教育研究大会阪神地区大会が、猪名川町立猪名川中学校、猪名川町文化体育館で行われました。宝同協からの分科会発表者は下記のとおりです。

篠田 幸枝さん（宝塚市立宝梅中学校）

テーマ：難聴の生徒に寄り添うきめ細やかな支援

李野 麻美子さん（宝塚市立長尾台小学校）

テーマ：“勇気”と“希望”を与える部落問題学習を

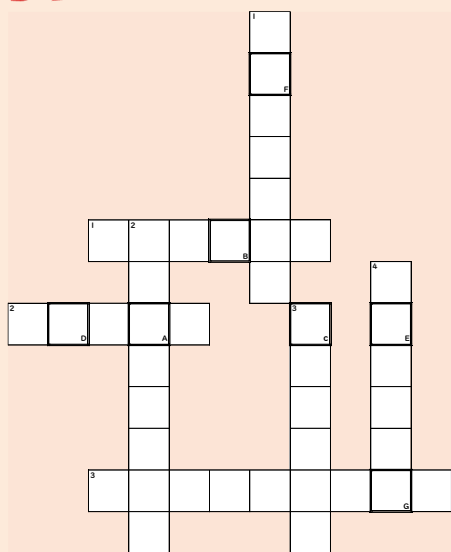
石原 優美さん（宝塚市立川面保育所）

テーマ：子どもの成長に寄り添う保育

山下 和美さん（宝塚市民生委員・児童委員連合会）

テーマ：地域の人たちが安心して暮らせるまちづくり
～民生・児童委員の活動を通して～

芽生えパズル



【タテのカギ】

- 1 火の神、カマド(台所)の神としてあがめられ、「荒神さん」の愛称で親しまれているお寺の名前は ○○○○○○
- 2 兵庫県宝塚市にかつて存在した遊園地の名前は、宝塚○○○○○○○
- 3 宝塚市にあり、古くから安産のお寺として知られているのは ○○○○○○
- 4 私たちの住んでいる街の名前は○○○○○

【ヨコのカギ】

- 1 売布小学校の最寄り駅の名前は○○○○○
- 2 歩道上に「ベルサイユのバラ像」「小林一三像」などがある宝塚大劇場へ向かう道の名前は○○○○○
- 3 宝塚市内を走る私鉄電車の名前は○○○○○○○○○

A	B	C	D	E	F	G
---	---	---	---	---	---	---

【 近 藤 】

解 放 文 化 祭 の

お 知 ら せ

☆くらんど解放文化祭☆

10月26日：9時～21時
27日：9時～20時30分

☆まいたに解放文化祭☆

11月 9日：9時～21時
10日：9時～19時

☆ひらい解放文化祭☆

11月10日：9時～21時
11日：9時～20時半

内容：子どもたちの作品展示、登録団体や市民グループの活動についての展示、食の提供、人権文化センター事業についての展示等

宝同協だより 芽生え 第28号については、内容に不備があったため、発行を停止いたしました。

街角風景



虹色の落ち葉【 和久 】

秋の七草（カワラナデシコ）
【 菅 】

学校の様子

(SDGsの取り組み)



総合的な学習の時間でSDGsの学習をしました。
17の目標について、身近に感じるものをクラス内で交流し、その目標のひとつについてのイメージ画を文化発表会の学年制作として階段アートで表現しました。

✿ 編集後記 ✿

最近「多様性」という言葉を聞く機会が多くなり、人の数だけ「普通」の形があるということを感じています。学校や家庭、地域をはじめ様々な場所で大人も子どもも安心して暮らせるために、この『芽生え』を活かしていただけたらうれしいです。【 菅 】

宝同協だより「芽生え」編集委員

菅 理香・平松 友紀・津国 千恵子・川辺 ナミ
近藤 久展・中村 有希・池澤 径子・和久 有彦
伴 康史・美除 浩・石櫃 孝啓・谷川 昌也壽
登日綱 勢津子